



平成20年の海難発生状況 1月~12月

平成20年1月から12月までの稚内海上保安部管内で発生した海難の発生状況は次のとおりです。平成19年と比べると全体の事故件数はやや減少しました。稚内海上保安部では本年にあっても引き続き海難防止に力を入れていくこととしています。

| 船舶の事故 (隻) | 乗...乗揚、機...機関故障、火...火災、転...転覆、推...推進器故障、浸...浸水 |
|-----------|--|
| H20 | 衝1 乗1 機2 火1 推2 他3 ...計11隻 (うち外国船7隻、死亡 行方不明 0人) |
| H19 | 衝5 乗4 機5 転1 推2 ...計17隻 (うち外国船6隻、死亡 行方不明 2人) |
| 人身事故 (人) | 転落 (海中転落) 負傷、他 (その他)は乗船中の人身事故 |
| H20 | 負傷7 海浜事故5 他2 ...計14人 (うち死亡 行方不明 5人) |
| H19 | 転落3 負傷6 海浜事故8 ...計17人 (うち死亡 行方不明 10人) |

海上保安庁長官稚内視察

1月23日及び24日、岩崎 貞二 (いわさき ていじ)海上保安庁長官が稚内海上保安部の視察に訪れました。岩崎長官は、稚内海上保安部管内の現状について説明を受けた他、稚内港内等の視察や、稚内海上保安部職員への激励を行ないました。24日は寒気と猛吹雪に見舞われ宗谷地方の厳しい自然環境も体験していただきました。

巡視船による急患輸送

1月23日利尻島内で緊急出産に伴う救急患者が発生し、巡視船れぶんにより母親と新生児及び付き添いの医師を稚内港まで輸送しました。当日は荒天のため、利尻~稚内間のフェリーは欠航しており、ヘリコプターの離発着も不能の状況にありました。

北海道知事からの感謝状受賞

稚内海上保安部は、密漁取締りに尽力し漁業秩序の確立に寄与した功績により北海道知事より感謝状を受けました。1月27日、稚内港湾合同庁舎において伝達式が行なわれ宗谷支庁長から稚内海上保安部長へ感謝状が手渡されました。



宗谷支庁長(右)より感謝状を受け取る 稚内海上保安部長(左)

携帯電話で海の情報を入手

第一管区海上保安本部等のホームページでは、海に関する様々な情報を掲載しているところですが、流水情報や海の気象情報は、もっとお手軽に携帯電話からもご覧になることができますので是非ご活用下さい。登録等は必要ありません。

(機種によりご覧になれない場合もあります。)

第一管区海上保安本部海水情報センター
携帯サイト (ほぼ毎日更新)


<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/k.htm>

稚内海上保安部携帯サイト

当部管内の気象状況(風向・風速・気圧)や灯台からの映像(制止画)がご覧になれるほか、潮汐・日没、その他海の安全情報がご覧になれます。
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/wakkanai/m/>



稚内海上保安部



1. 緊急ニュース(無)
2. 気象・海象情報
3. 海の安全情報(1/14)
(工事・航路標識等)
4. 灯台からの映像
5. 潮汐日没情報
6. その他の情報
(ライフジャケット着用義務化について 他)
7. 音声による気象情報
8. リンク
9. 連絡先

沿岸域情報提供システム (MICS)
001492